

日曹ファンタジスタ[®] 顆粒水和剤

(FANTASISTA WDG)

登録番号 第23103号
 種類名 ピリベンカルブ水和剤
 pyribencarb
 性状 淡褐色水和性細粒
 有効年限 4年

有効成分 ピリベンカルブ 40.0%

PRTR ドデシル硫酸ナトリウム(PRTR・1種) 1.4%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包装 (100g×25袋)×4箱、(166g×20袋)×2箱、500g×20袋、5kg×2(地域限定)

■特長

1. 新規系統ベンジルカーバメート系の有効成分ピリベンカルブを含有しています。
2. 広範囲の病害に対して高い防除効果を示す総合殺菌剤です。
3. 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。
4. 各種作物への汚れや薬害発生リスクが少ない剤です。
5. 葉の内部への浸透性、茎部から上位葉への浸透移行性を有します。

■適用病害名及び使用方法

(2018年2月28日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法		
りんご	黒星病、モニリア病 褐斑病、すす点病 斑点落葉病 黒点病、輪紋病	3,000～ 4,000	200～ 700	収穫前日 まで	3回以内	3回以内	散布		
	すす斑病、うどんこ病 炭疽病	3,000							
おうとう	灰星病、幼果菌核病 褐色せん孔病	3,000		収穫7日前 まで					
なし	炭疽病 黒斑病、輪紋病 黒星病 心腐れ症(胴枯病菌)	3,000～ 4,000							
かき	灰色かび病、落葉病 うどんこ病、炭疽病	3,000～ 4,000		収穫14日前 まで					
ぶどう	灰色かび病 晩腐病、黒とう病 さび病	3,000		収穫前日 まで					
もも ネクタリン	ホモプシス腐敗病			2回以内				2回以内	
小粒核果類 (うめを除く)	灰星病、黒星病								
うめ	灰色かび病、灰星病 すす斑病、黒星病	2,000～ 4,000		収穫14日前 まで				3回以内	3回以内
かんきつ	灰色かび病 そうか病、黒点病	4,000		収穫前日 まで					
キウイフルーツ	すす斑病	2,000							
豆類(未成熟) (ただし、えだまめ、 さやいんげんを除く)	菌核病、灰色かび病	2,000	100～ 300	収穫前日 まで	3回以内	3回以内			
さやいんげん	炭疽病								
えだまめ	菌核病	2,000～ 4,000							
	紫斑病								

殺菌剤 日曹ファンタジスタ顆粒水和剤

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
豆類(種実) (ただし、だいず、あずき、らっかせい、いんげんまめを除く)	菌核病、灰色かび病	2,000	100～300	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布
あずき	炭疽病						
だいず	菌核病						
だいず	紫斑病	2,000～4,000					
アスパラガス	茎枯病、斑点病 褐斑病	3,000		収穫前日まで			
トマト	葉かび病	2,000～3,000					
ミニトマト	すすかび病、斑点病						
きゅうり	灰色かび病、菌核病						
なす	灰色かび病	2,000		収穫3日前まで			
いちご	炭疽病						
にんじん	黒葉枯病、斑点病 菌核病、うどんこ病	3,000	収穫14日前まで				
ブロッコリー	菌核病						
はくさい	菌核病						
キャベツ	灰色かび病 菌核病	2,000～3,000	収穫前日まで				
レタス	灰色かび病、菌核病						
非結球レタス	灰色かび病、菌核病	3,000	収穫7日前まで				
にら	白斑葉枯病						
ねぎ	小菌核腐敗病、さび病 黒斑病、葉枯病	2,000～4,000	100～200	収穫前日まで	5回以内	5回以内	
たまねぎ	灰色かび病※ 小菌核病						
たまねぎ	灰色腐敗病	2,000～3,000	200～400	摘採7日前まで	1回	1回	
茶	炭疽病、輪斑病 新梢枯死症	3,000					
稲	いもち病	2,000					
小麦	赤かび病	2,000～4,000	60～150	収穫30日前まで	3回以内	3回以内	
花き類・観葉植物(きくを除く)	灰色かび病	3,000	100～300	発病初期			
きく	白さび病						

※北海道では通称「白斑葉枯病」と呼ばれています。

△ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
3. なすに使用する場合、高温条件下で果実に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
4. トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、散布後十分に換気をおこなってください。
5. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
6. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
7. 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意

8. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
9. 皮ふに対して刺激性があるので散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。

水産動植物への影響：水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

-
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。